

ボローニャ大学への協定留学(交換留学) 月例報告書(5月分)

文化政策学部 国際文化学科 4年

【はじめに】

みなさんこんにちは！イタリアではすでに夏本番となり、バカンス中の観光客も多く見かけます。肌を赤くするくらい日焼けを楽しむ人々を横目に、私は日本から持ってきた日焼け止めを塗っています。帰国するまでにどれだけ日焼けするのか未知数ですが、一生に一度のイタリアの夏を満喫します！

【大学付属の語学学校の修了】

5月末にイタリア語コースの期末テストがあり、無事に合格することができました。テストは筆記とグループでのプレゼンテーションでした。筆記はリスニング、文法、読解の3分野に分かれており約60分間で実施されました。前学期よりも少しレベルアップした内容で、より多くの文法や語彙を学びました。

また、周りに私よりはるかにイタリア語を喋ることができるクラスメイトに囲まれ不安もありましたが、なんとかやり遂げることができて安心しました。授業中に特に印象に残ったことがあります。それは、いつもペアワークをするアメリカ人の子が「I like your outfit!」と褒めてくれたことです笑 浅い感想になってしまいましたが、「本場の外国のコミュニケーションだ!」と感動しました。

私は英語がうまく話せないがために、クラスメイトとの壁を壊せなかったことが心残りです。しかし外国人同士でイタリア語を通して自国の文化を説明したり、問題を教えあったりして、とても有意義な4か月となりました。

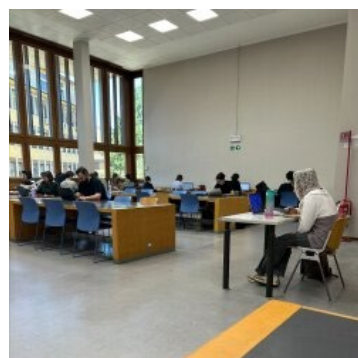
プレゼンテーションについてですが、私たちのグループではボローニャで働く人について発表しました。そして、その中でも私は図書館の司書の方々にインタビューをしました。急な訪問でも嫌な顔ひとつせず、質問に答えてくれました。インタビューのお礼としてクッキーを手渡すと、そのお礼にとっても可愛い絵本をプレゼントしてくれました。なんだか泣きそうなくらい嬉しくて、イタリア人の優しさに助けられ、勇気を出して突撃インタビューをしてよかったなと思いました。



プレゼンテーション資料



もらった可愛い絵本



大学の図書館

【マントヴァ小旅行】

テストが終わったご褒美に、マントヴァに日帰り旅行に行ってきました。モデナで乗り換えをしなければならず、うまく接続できるか心配していましたが、意外とすんなり乗り換えることができ、充実した旅行になりました。

私がマントヴァに行った目的は、テ離宮の「巨人の間」を見るこ



とでした。2年生の頃に受講した講義で紹介されたこの壁画の画像を見て、実際に足を運ぼうと決めていました。駅から歩いて20分ほど、テ離宮は思ったよりはるか広大で白く輝く外観と開放感あふれる庭が特徴の美しい宮殿でした。はやる気持ちを抑えつつ、足早に巨人の間に向かいました。

部屋の入口に立った瞬間、壁画に描かれた巨人たちの表情や大きさに圧倒されました！！巨人の鬼気迫る表情に、まるで自分もその場面に居合わせているかのような没入感を覚えました。天井画には、こちらを上から覗く人々が描かれており、壁画でこの距離感を表現できる凄さを目の当たりにしました。

イタリアで訪れようと思っていた場所に行くことができ、またひとつ夢が叶いました。自分が訪問した場所で感じた事をこうしてレポートにして残せることも嬉しいです。マントヴァは湖に囲まれ、徒歩で回れる美しい世界遺産の都市なので、ぜひイタリアに旅行に行くときは、目的地のひとつにしてみてください！



かぼちゃラビオリ。ほぼスイーツ



ドゥカーレ宮殿：結婚の間

←巨人の間の天井画

【おわりに】

はやいもので、留學生活もあと2か月になりました！留學する前に思い描いていた理想の姿には程遠いですが、まずは授業を受け切ることができてよかったと思います。授業が終わった途端、机に向かって勉強することが減ってしまっているの、また気を引き締めてイタリア語の勉強を再開したいと思います。

そして、あと2か月といっても、卒論調査や就活、そして旅行！！と、やらなければならないことはたくさんあるので、体調にも気をつけながら最後まで駆け抜けたと思います。それでは

Arrivederci☆

